

児島湖流域エコウェブ主催
岡大環境理工学部（実践型環境教育）共催

児島湖流域フォーラム パート 21

「児島湾干拓地のアーカイブを学ぼう」～過去を知り、未来に繋ぐ～

開催趣旨

世界第二位の面積を有する人工淡水湖の児島湖が誕生したのは 1959 年。戦国時代から江戸にかけて始まった大規模な干拓工事が明治、大正、昭和と進むにつれ、干拓地の農業用水不足が顕著になり、干拓地の用水不足を解決する抜本的な対策として計画されたのが児島湾の締め切りでした。干拓地には海を拓き、土地を造った人々の苦難と喜びの歴史が刻まれています。さらに、歴史を遡って江戸時代の新田開発では、高い土木技術が投入され、石堤や石樋は長く使用された事実が語り継がれています。岡山大学附属図書館が所蔵している池田家文庫には、岡山藩と新田開発の史実が絵図として残されています。今回は、このような児島湾干拓地のアーカイブを知ることが、児島湖流域の未来を考える一助になると考え、有識者をお招きしました。歴史のロマンを異世代の交わりを通じて楽しみましょう。皆様、お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

日時・場所

開催日時：平成26年 5月 17日（土）13：00～16：30

開催場所：岡山県岡山市北区津島中 3-1-1

岡山大学附属図書館中央図書館 3F セミナー室

（開催場所位置図は裏面をご覧ください）

TEL 086-251-8870、FAX 086-251-8870

入場無料
来聴大歓迎

プログラム

受付 12：30～

13：00～13：30 総会

~~~~~ 休 憩（13：30～13：40）~~~~~

13：40～13：45 開会挨拶 児島湖流域エコウェブ会長

13：45～14：15 「児島湾干拓の遺産群」

馬場 俊介 教授（岡山大学大学院環境生命科学研究科）

14：15～14：45 「藤田の昔 あれこれ」

浅尾 澄次 氏（藤田語り部の会 代表）

14：45～15：15 「干拓地の遺産等」について馬場講師や藤田語り部の会と語ろう

~~~~~ 休 憩（15：15～15：30）~~~~~

15：30～15：45 H26 身近な水環境一斉調査（H26年6月8日）への参加依頼

15：45～16：15 「江戸時代の絵図にみる新田開発」

倉地 克直 教授（岡山大学大学院社会文化科学研究科）

16：15～16：30 「池田家文庫」について倉地講師と語ろう

16：30 閉会挨拶 児島湖流域エコウェブ副会長

「児島湖読本」をお持ちの方はご持参頂くと参考になります。

児島湖流域エコウェブ事務局（お問合せ・連絡先）
〒703-8261 岡山市中区海吉 2156-14（西川）
Mail : kaiin@kojimako-eco.net
ホームページ : <http://www.kojimako-eco.net/>

<開催場所位置図>

岡山大学附属図書館 中央図書館 〒 700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号

<交通アクセス>

JR 岡山駅東口から岡電バス「岡山大学・妙善寺」行に乗車、「岡大西門」で下車
 JR 岡山駅東口から岡電バス「津高営業所」行に乗車、「岡山大学筋」で下車、徒歩10分
 JR 岡山駅西口から岡電バス「岡山理科大学」行に乗車、「岡大西門」で下車
 JR 津山線「法界院」駅で下車、徒歩10分

(できるだけ、公共交通機関をお使いください)



中央図書館 3F 案内図

